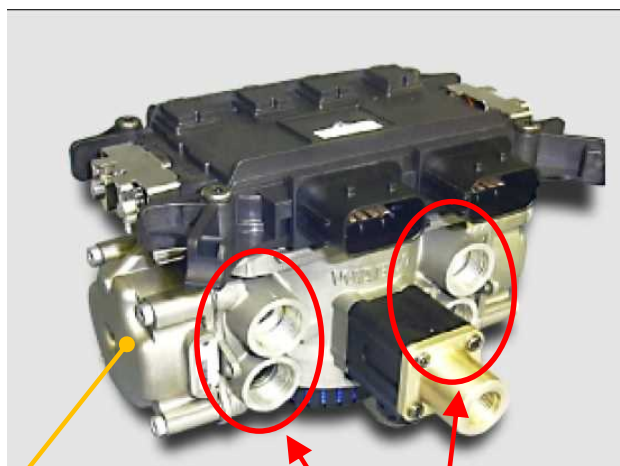
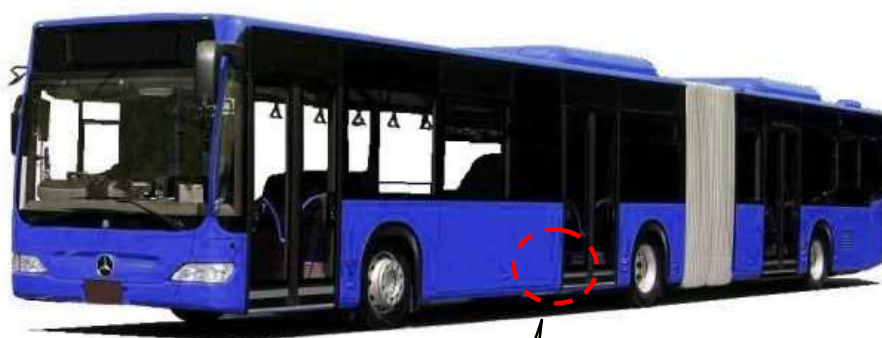


改善箇所説明図



中央車軸用
アクスルモジュレータ

基準不適合発生箇所

連節バスにおいて、中央車軸用アクスルモジュレータの制御プログラムが不適切なため、当該モジュレータ内部のエア開閉弁のバルブシート周辺温度が過大になり、使用過程で当該バルブシートが破損して気密性が損なわれるものがある。そのため、エアがブレーキチャンバー側に漏れて、ブレーキ操作をしていないにもかかわらず制動力が生じるおそれがある。

改善措置の内容

全車両、中央車軸用のアクスルモジュレータを、対策品の制御プログラムが書き込まれたアクスルモジュレータと交換する。

注：□ は交換する部品を示す。

識別：作業完了車には、車両左後方点検リッド裏に「HB206」の文字が記載された白黄色のシールを貼付ける。